

ダイヤモンド就活ナビ2018 就職モニターレポート2月調査

【調査概要】

- ◆調査対象 2018年3月卒業予定の大学院・大学 学生
- ◆有効回答 3,465名
- ◆調査期間 2017年2月9日（木）～2017年2月16日（木）
- ◆調査方法 WEB入力フォームより回答

【回答学生の内訳】

文系	2,589名 (74.7%)	理系	876名 (25.3%)
----	-------------------	----	-----------------

【回答の多かった学生】

早稲田大学、明治大学、関西学院大学、
明治学院大学、関西大学、専修大学、
中央大学、日本大学、上智大学、
慶應義塾大学、立教大学、青山学院大学、
東京電機大学、同志社大学、立命館大学、
法政大学、関西外国語大学、東京理科大学、
東京女子大学

【大学エリア別回答学生数】

北海道	190名	5.5%
東北エリア	59名	1.7%
関東エリア	1,810名	52.2%
甲信越エリア	70名	2.0%
東海・北陸エリア	291名	8.4%
関西エリア	637名	18.4%
中国・四国エリア	252名	7.3%
九州・沖縄エリア	156名	4.5%

◆TOPICS◆

<就職活動の準備状況>

「自己分析」69.4%、「業界研究」66.9%、「企業研究」64.2%を中心に、各項目で前月より増加。
「エントリーシート対策」「筆記試験対策」といった選考対策が約半数まで進行。

<就職活動観>

就職活動観は「苦戦するかもしれない」が56.5%でトップ。
企業選択の意識は「やりがい、適性が合えば企業規模は問わず」が38.5%に、
「できるだけ大手」が35.9%で続く。

<志望業界>

志望業界は「明確に決まっている」「なんとなく決まっている」を合わせると84.3%。
「メーカー」が58.9%でトップ。「金融・証券・保険」「サービス」「商社」が続く。

<インターンシップ参加状況>

インターンシップへの参加は63.4%。平均参加社数は2.55社、複数回参加者が65.4%。
参加した理由は「就職活動に有利」が56.1%でトップ。

【本調査に関するお問い合わせ】

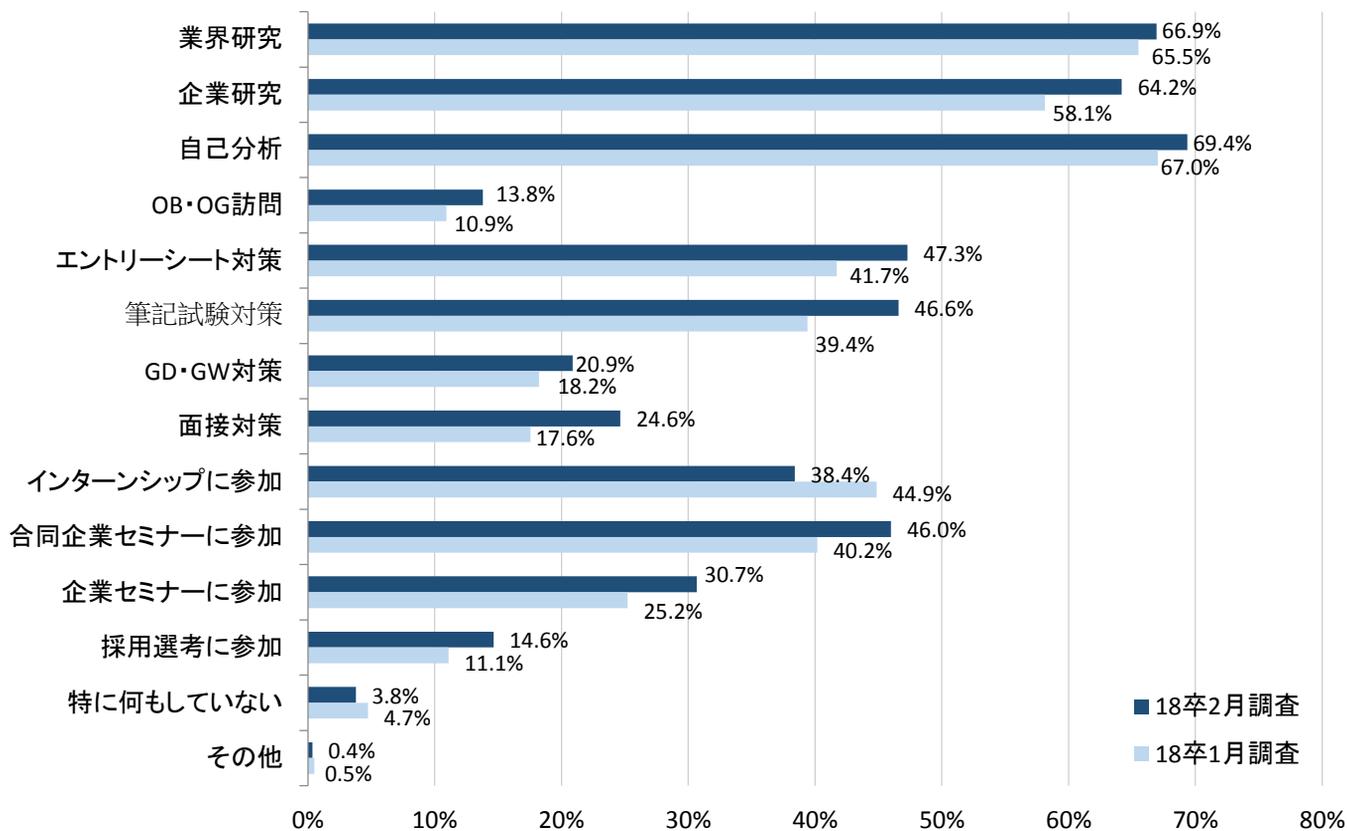


株式会社
ダイヤモンド・ヒューマンリソース

営業局 首都圏営業部
TEL : 03-5319-2452
E-mail : marketing@diamondhr.co.jp

就職活動の準備状況、就職活動観

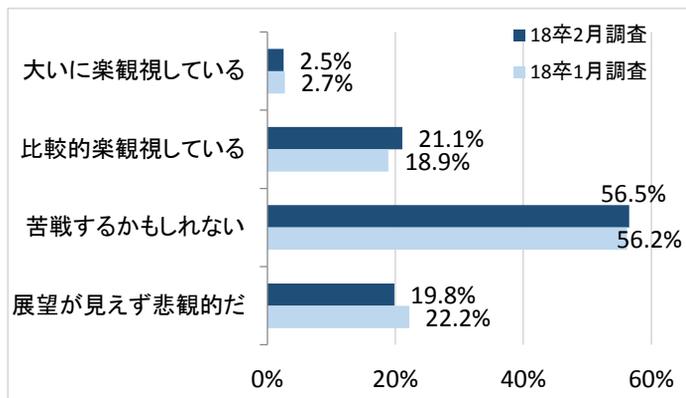
◆今の就職活動の準備状況を教えてください。



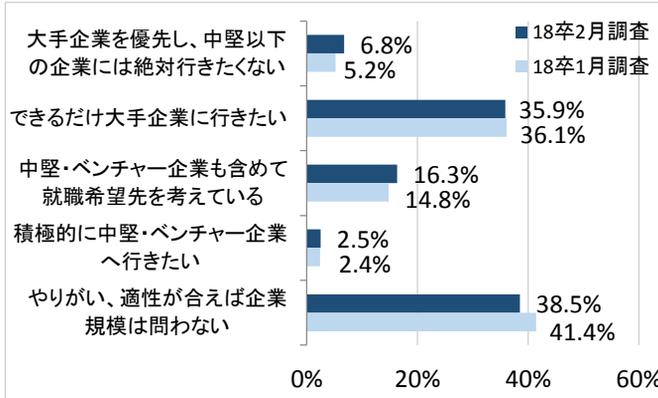
「自己分析」69.4%、「業界研究」66.9%、「企業研究」64.2%を中心に、各項目で前月より増加。「エントリーシート対策」「筆記試験対策」といった選考対策が約半数まで進行。

就職活動の準備状況は、「自己分析」（1月調査：67.0%→2月調査：69.4%）、「業界研究」（65.5%→66.9%）「企業研究」（58.1%→64.2%）の上位3項目をはじめ、ほぼ全ての項目で前月より増加した。「エントリーシート対策」（41.7%→47.3%）「筆記試験対策」（39.4%→46.6%）「合同企業セミナーに参加」（40.2%→46.0%）もポイントを伸ばし、約半数が回答する結果となった。先月に引き続き、就職活動の準備が進む様子が伺える。

◆就職活動に向けて、現在の考えに近いものをお答えください。



◆どんな企業に入社したいと思いますか？現在の考えに近いものをお答えください。

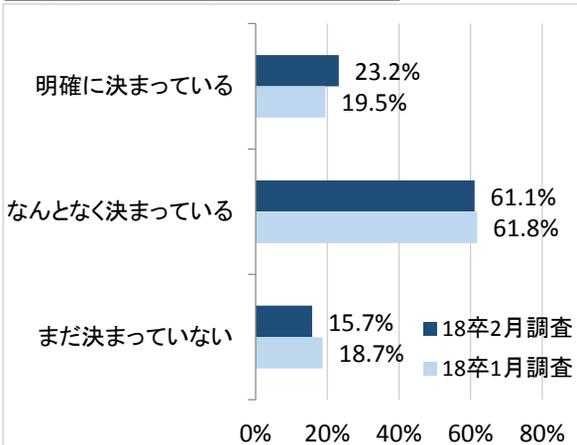


就職活動観は「苦戦するかもしれない」が56.5%でトップ。企業規模は「やりがいい、適性が合えば企業規模は問わない」38.5%に、「できるだけ大手」が35.9%で続く。

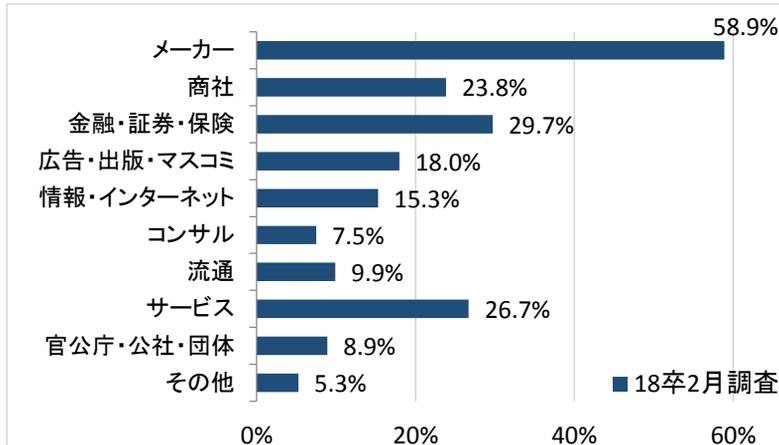
就職活動が「苦戦するかもしれない」と考える学生は56.5%。それを反映してか企業規模に関しては「やりがいい、適性が合えば規模は問わない」38.5%がトップだが、「できるだけ大手企業に行きたい」が35.9%で迫る。いずれも前月とほぼ変わらない結果となった。

志望業界、企業選択基準

◆志望業界は決定していますか？



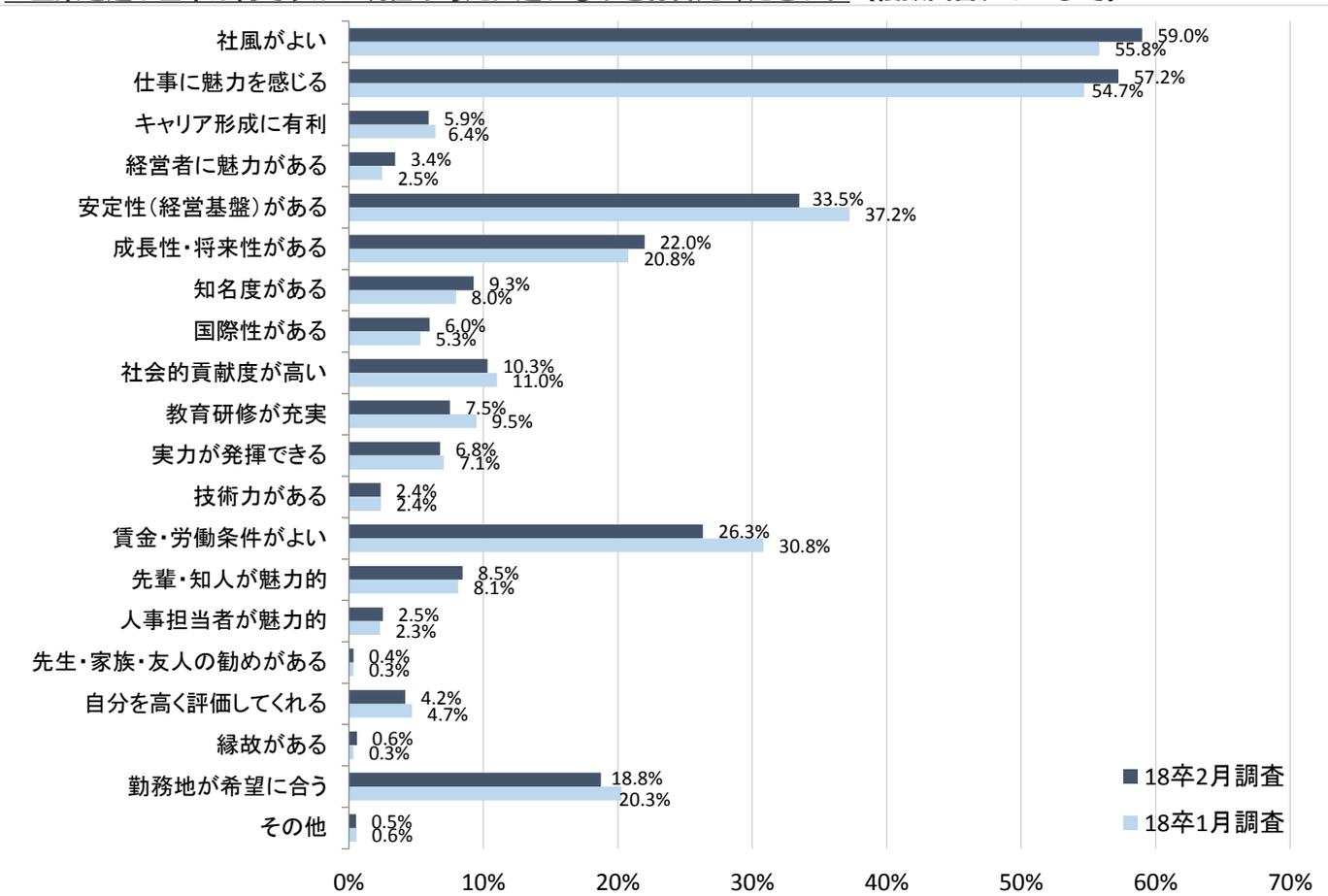
◆現時点での志望業界を教えてください。(複数回答、3つまで)



志望業界は「明確に決まっている」「なんとなく決まっている」と84.3%が回答。
具体的な業界は「メーカー」が58.9%でトップ。「金融・証券・保険」「サービス」「商社」が続く。

今後の就職活動における志望業界は「明確に決まっている」(1月調査：19.5%→2月調査：23.2%)が3.7ポイント増加し、「なんとなく決まっている」(61.8%→61.1%)と合わせて84.3%となった。志望業界は「メーカー」が58.9%で他を引き離してトップ。次いで「金融・証券・保険」29.7%、「サービス」26.7%、「商社」23.8%がほぼ同率で続く。

◆企業を選ぶ基準は何ですか？現在の考えに近いものをお答えください。(複数回答、3つまで)

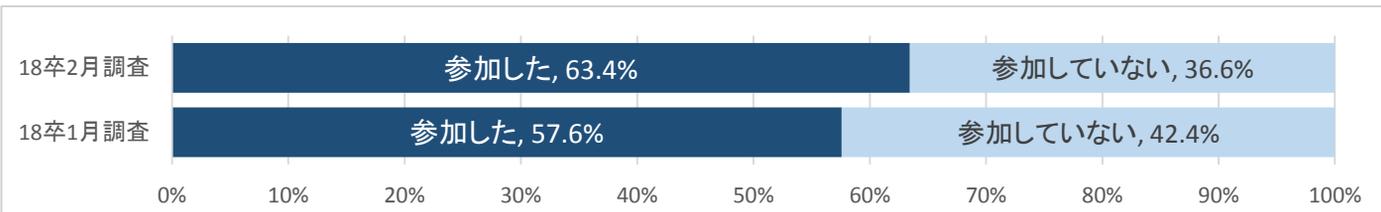


企業を選ぶ基準は「社風がよい」59.0%、「仕事に魅力を感じる」57.2%。社風と仕事内容に関心。

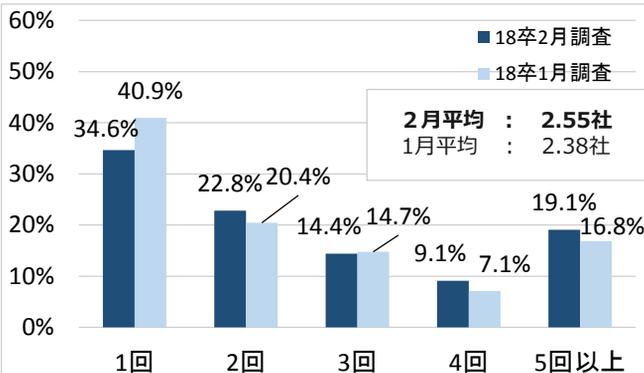
企業を選ぶ基準は「社風がよい」(1月調査：55.8%→2月調査：59.0%)でトップ。僅差で続く「仕事に魅力を感じる」(54.7%→57.2%)と合わせて、学生の関心が伺える。次いで「安定性(経営基盤)がある」(37.2%→33.5%)「賃金・労働条件がよい」(30.8%→26.3%)「成長性・将来性がある」(20.8%→22.0%)が続く。

インターンシップ参加状況

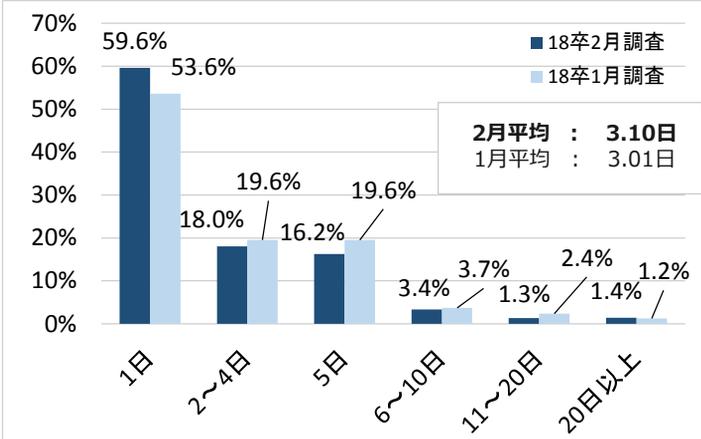
◆今年度の企業主催のインターンシップに参加しましたか？



◆インターンシップには何社参加しましたか？



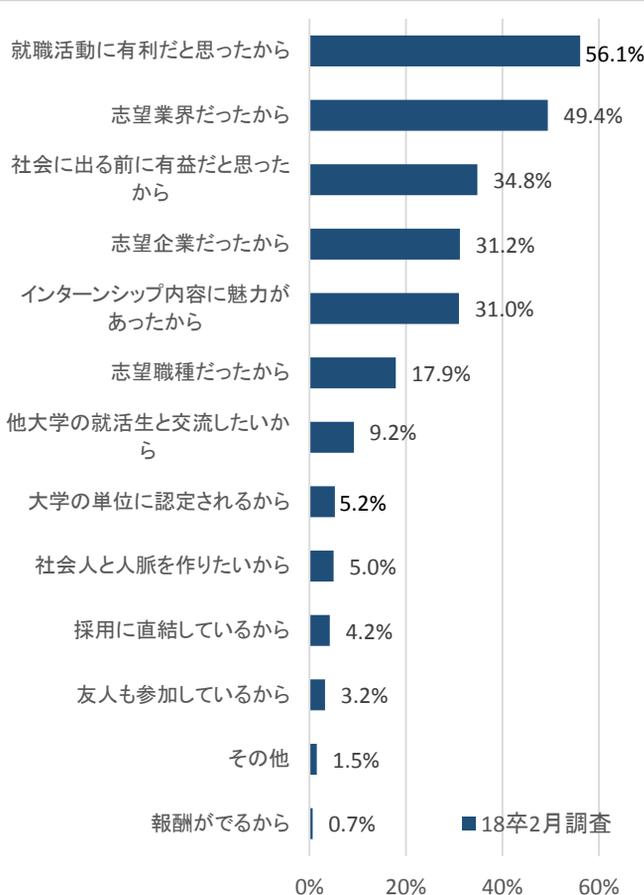
◆インターンシップの参加日数を教えてください



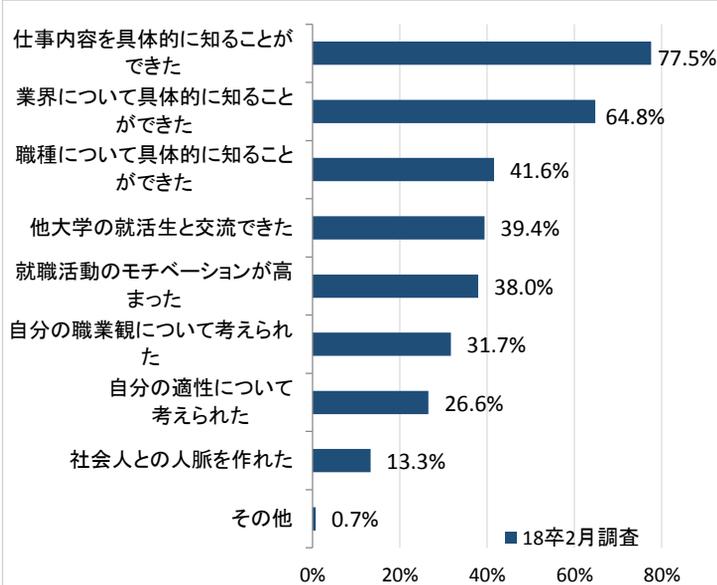
インターンシップへの参加は63.4%。平均参加社数は2.55社、複数回参加者が65.4%。

インターンシップへの参加は63.4%と1月調査の57.6%より5.8ポイント増加した。平均参加社数は2.55社、複数回参加した学生は65.4%となった。参加日数は「1日」（1月調査：53.6%→2月調査：59.6%）がトップとなった。

◆インターンシップに参加した理由を教えてください



◆インターンシップに参加してよかった点を教えてください



参加した理由は「就職活動に有利」が56.1%でトップ。参加してよかった点は仕事内容、業界、の理解向上。

インターンシップに参加した理由は「就職活動に有利だと思ったから」が56.1%でトップ。参加してよかった点は「仕事内容を具体的に知ることができた」77.5%に、「業界を知ることができた」64.8%が続く。「他大学の就活生と交流」に関しては、参加した理由では9.2%だが、参加して良かった点では39.4%と増加している。